

各自治体における取組について

令和3年1月12日

【流域治水の取組と予定に関する報告等】1

○従来の取組

(1) 市管理河川の河道掘削及び伐木等の実施

- ・準用河川、普通河川及び集水路等排水機場関連施設について適時実施

※事例1：準用河川屯田川河道掘削(R2年度：屯田川ほか5箇所実施)

事例1：準用河川屯田川河道掘削



(2) 宅地造成等に伴う流出抑制施設設置

- ・調整池、地下貯留施設、貯留管等

【流域治水の取組と予定に関する報告等】2

(3) 内水排除に伴う仮設施設の設置

- ・厚別第2号樋門付近排水ポンプ車用釜場の活用 ※事例2
- ・中島地区の内水対応 ※事例3

事例2：西角山地区釜場仮設状況

a. 札幌開発建設部排水ポンプ車



b. 江別市排水ポンプ車・排水ポンプ配置



事例3：中島排水機場仮設状況



【流域治水の取組と予定に関する報告等】3

○今後の取組み

(1) 市管理河川の河道掘削及び伐木の実施

- ・国土強靱化推進による今年度新規起債メニューの緊急浚渫推進事業(R6迄)の積極的な活用により市内土砂堆積河川において継続して実施予定

(2) 宅地造成等に伴う流出抑制施設設置の継続指導

(3) 内水排除に伴う仮設施設設置(事例2、3)の継続

○流域治水(制度)への期待や意見

▼西角山地区の内水対応について

- ・事例2の西角山地区の内水対応について発議提案

<議案>

○江別市西角山地区の内水対応について

- ・洪水時における江別市西角山地区の内水対応について、より円滑に効果的、効率的に排水されるよう、流域関係者により検討いただきたい。(参考資料:次頁図1)

<地区概要>

- 当該地区(薄赤着色部分)は札幌市に隣接し、国が管理する豊平川、厚別川と北海道が管理する旧豊平川に囲まれ、中央に国道275号が横断する、江別市域においても低地に数えられる地域です。
- 洪水時における内水増水時においては、豊平川側の内水が国道を横断し、旧豊平川へ注がれ、厚別排水機場(河川)及び第一厚別排水機場(農業)で内水排除を行う計画となっております。
- 経年による排水施設及び農地耕作面の沈下などにより、旧豊平川へ円滑に導水されておらず、近年は平成28年7月及び平成30年8月の洪水時において、農地の一部冠水がおきております。
- また、これらの対応として札幌開発建設部札幌河川事務所により、平成20年度に厚別排水機場の能力を16t/sから22t/sに増強したことや、排水ポンプ車などによる内水排除を目的とした即効性のある施設として、平成23年3月に厚別第2号樋門近くに釜場が設置され、排水ポンプ車や汎用水中ポンプの設置により対応しているところです。
- 江別市といたしましては、2つの排水機場の本来能力が発揮できるよう希望するところですが、排水機場においては国の河川部局と農業部局、旧豊平川は北海道管理、旧豊平川へ注ぐ農業用排水路は江別市管理であり、また、札幌市域を跨ぐことなど、これまでも個別に協議を進めておりましたが、権利関係者が輻輳しているなど江別市による調整は非常に困難な事案であると考えております。

図1



- <凡 例>
- ：排水機場
 - △：樋門
 - ：内水対応（排水ポンプ車）用釜場
 - 青：河川施設
 - 緑：農業（土地改良）施設

厚別排水機場（河川）
S59（H20増強）
運転開始水位：2.80m
機場維持管理：札幌市

第1厚別排水機場（農業）
S45・国営
運転開始水位：3.45m
機場維持管理：札幌市

平成23年3月札幌河川事務所
により内水排除用釜場設置



◎流出を抑制する「雨水調整池」の整備と「浸透ます」等の設置

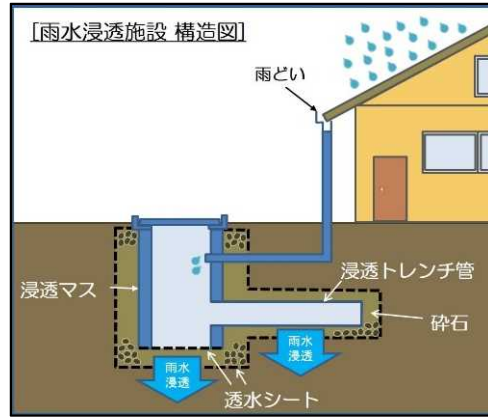


【「雨水調整池」整備状況】

- ・大規模な宅地開発等を行う際に設置

【浸透ます設置 構造図】

- ・住宅建築や駐車場の整備等の際に設置



◎農業地域の内水氾濫を抑制する農業用施設



【農業用排水路】

- ・農業用排水路の整備、河道掘削や草刈りを実施

【排水機場】

- ・排水機場の整備、定期的な維持補修の実施



◎雨水管の機能を増強する下水道工事



【下水道管敷設状況】

- ・合流管の分流工事の実施
- ・雨水管の増強工事の実施

◎普通河川の整備及び維持管理状況



【普通河川 オルイカ川】

- ・普通河川の整備を実施

【普通河川 幌加川】

- ・河道掘削や草刈りを実施



● 「千歳川流域治水対策整備計画」に基づいた取組みを実施

① 「宅地等開発行為に関する指導要綱」

降雨確率規模を引き上げ、調整池容量を確保するなど流出抑制対策を行う

② 「雨水流出抑制に関する指導要綱」

市街地の小規模な宅地開発において、用途地域別流出係数を上回る流量を浸透柵や浸透トレンチ、プラスチック型貯留槽などの雨水流出抑制施設の設置して処理するよう指導


（平成26年度から令和元年度 実績：72件）


③ 内水対策として排水機場調整池の床ざらい等を実施



写真：西4線排水機場 導水路床ざらい状況 (H28)

樹林地等の緑地の公有化


 樹林地等の緑地の
公有化
約30ha

 天然記念物に指定
された樹林地の
公有化
約20ha

ボールパーク
建設地

東の里遊水地
約150ha

公有化した山林
約700ha

 北広島市の都市公園
約250ha

1. 従来 of 取組み

- ◆千歳川流域治水対策整備計画のうち流出抑制対策として、住宅団地・工業団地の造成の際に調整池を整備している。
- ◆町内に配置されている5箇所の排水機場は、点検整備などを通じて、機能確保に努めている。
- ◆町内の基幹排水路の河道掘削・樹木伐採を通じて流下能力確保に努めている。

2. 今後の取組予定

- ◆今後も基幹排水路の河道掘削・樹木伐採を実施する予定。

3. 取組み状況

- ◆令和2年度 幌向運河河道掘削工事(緊急自然災害防止対策事業)



- 内水対策
 - ・南6号川流域の浸水課題
 - ・南9号川流域の浸水課題
 - ・馬追運河流域の浸水課題
- 流水抑制対策
 - ・開発区域からの出水の抑制
- 農業分野の取組
 - ・多面的機能支払交付金事業
- 防災計画の強化
 - ・防災ガイドの配布
 - ・自主防災組織の育成
 - ・防災行政無線の整備



馬追運河



調整池